

## 株式会社南光本社第一工場



会社の風景

<主な業務内容>  
建築金物加工  
<環境管理事業所 登録日>  
H20年 2月



左から事業開発部課長の後藤様、常務の福留様、品質保証部部長の遠矢様

今回お邪魔したのは鹿児島市七ツ島にある株式会社南光です。

H26年度の[鹿児島市環境管理優良事業所](#)として、本社第一工場が表彰されました。

県内5工場でも、鹿児島市環境管理事業所と同様なくみで、環境活動を推進しています。

### きっかけ

株式会社南光は、金属加工を主事業としていますが、各工場での製品は異なっています。

そのため、いろんなことが短納期ででき、図面の手離れが良いという強みがあります。

ISO9001を導入し品質管理を強化して、次のステップとしてISO14001の導入を検討する時に、鹿児島市の環境管理事業所認定制度が発足したので、すぐに導入されました。

環境取組みの主な効果としては①環境活動を数値分析・グラフ化・掲示し、全員に見えるようにすることにより、しっかり周知され、意識・行動が変わった②環境法令の理解が進み、化学物質管理なども充実した③環境活動はコストダウンにつながり、震災後の節電などにも効果があったとのことでした。

なお、環境関連製品として、廃油をバイオディーゼルに転換するバイオディーゼル燃料製造装置やソーラーパネルの架台を開発・生産・販売しています。

## 環境改善の取組み

◎電気使用量削減—①デマンドコントロールを設置し、基準量を超えると警報が鳴り、空調機やコンプレッサーの設定調整や OFF する仕組みになっています。②自動販売機の設置台数を削減し、省エネ型に変更することで、自動販売機の電気使用量を 3~4 割削減しています。



デマンドコントロール

◎紙の削減—生産管理システムの大幅見直しに合わせ、書類を電子化しています。

◎燃料管理—バイオディーゼルを社用車燃料として使用する率を高める目標を推進しています。



バイオディーゼル車

## ◎環境活動の管理

①経営層による定期監査—1 カ月に 1 回、各工場で実施する経営監査時に、工場現場での環境活動を確認しています。

②目で見える管理—工場生産性向上活動の一環として、環境負荷削減の目標・実績をグラフ表示し、やる気を引き出す工夫をしています。お客様にも、環境配慮活動の内容を知って頂く利点もあるとのことでした。

## これからの環境活動

さらなる節電対策として、水銀灯を含め LED への切り替えを全社的に広げようと、現在業者に調査・シミュレーションを依頼しています。

また、削減目標は限界に近づいているので、今後は再生可能エネルギー関連製品についてお客様要望の試作・提案などを進め、受注拡大の目標設定を検討しています。

上田平社長の「環境＝経営」の考え方が浸透して、環境活動を進めることは生産性・品質向上、販売増、利益向上等経営体質強化にもつながるということを確認させて頂きました。

お忙しい中、貴重なお話を頂き、ありがとうございました。